

れいほく遊休農地発生防止・解消活動

農委会名：苓北町農業委員会

1 地域の概要

本町は、熊本県の南西部に点在する天草諸島のうち、最も大きな島である天草下島の北西端に位置し、特産のレタス・果樹・畜産を主体としている。

しかし、人口は7000人を切り、農業就業者の高齢化や担い手不足等様々な課題がある。今後は地域の実情に合わせた、担い手の育成・確保を図り、遊休農地の発生防止、解消に取り組んでいく必要がある。

2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 7人（うち、認定4人、女性2人）
- (2) 推進委員数 8人（うち、認定4人）
- (3) 事務局体制 3人（兼任）

3 掲げた目標

農業委員会で遊休農地を解消し景観美化活動に取り組む。 約7a



〔解 消 前〕



〔解 消 後〕

4 目標達成に向けた取り組み（運動）の内容

町道沿線の遊休農地を借り受け、コスモスを植え付け、景観美化活動として看板を設置した。

令和元年度は5月初旬から除草作業・耕起を行い、7月26日に農業委員・推進委員12名、地元保育園児14名でコスモスの種まきを行った。

10月21日には農業委員・推進委員8名、地元保育園児11名で花の摘み取りを行った。園児達は種まきから、花の摘み取りまでなれない作業を楽しんでいた。



〔除草・耕耘作業〕



〔除草作業〕



〔種まき〕



〔花の摘み取り〕

5 取り組みの成果

今年度初めての取り組みだったが、委員自らが遊休農地の解消と景観整備を行った結果、地域の方々にも農業委員会活動をアピールできた。



6 課題と今後の方針等

担い手の希望する農地は、圃場整備された優良農地であるため、有害鳥獣の被害がある山間部や、今回のように形状がいびつ等条件の悪い圃場は労力がかかるため、遊休農地を解消しても耕作する担い手がない。

今後も遊休農地は増加すると懸念されるが、継続して委員全員で遊休農地解消に向けた活動に取り組んでいきたい。